

競技・審判上の注意事項

- 1 A この大会は、(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに、公認審判規程に則り行います。

今大会の大会運営規則
ア) ポイントは、準々決勝までの試合は、15点(最大21点) 2ゲーム先取の3ゲームで行います。
ゲーム中(8点)のインターバルは、行いません。
ゲーム間のインターバルは、120秒以内とします。
但し、準決勝・三決・決勝は、正規ルールで行います。
イ) 選手は、サーブの高さを確認するために、上衣前面115cmの所に目印を付けて参加してください。

B 給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得て下さい。
飲み物(フタのできる容器)は、コートサイドの所定の場所で各自持参のカバン中に入れてください。
飲み物は、フロアーに直接置かないようにしてください。

C **今大会では、練習時間を設けておりません。**
各試合、主審が準備できるまでは対戦相手との練習は許可します。
大会で使用するシャトルは練習では使用禁止です、各自用意してください。

D 試合の線審は、そのコートで試合終了した選手で行ってください。
初回線審は各チームで用意してください。
勝者は、次の試合の準備のために交代する場合は、そのチームで用意してください。
5、6年生の部、準決勝以降の試合については、後日ダブルス戦の日に行います。

E 試合が連続する場合、前の試合のスコアシートに記載された終了時刻から**10分間あけてから**次の試合を開始します。

2 F 主審は、放送で案内されたら、審判用紙等を受け取り、担当コートへ行き、準備(スコアーシートの確認と各箇所記入)をしてください。

G 主審は、試合を行う選手の氏名を確認し、背面のゼッケンに**氏名と所属チーム名**が正しく記載されているかを必ず確認してください。
文字の大きさを6cm～10cmの高さで確認してください。

H 主審は、その試合の線審のイスを確認し、正しい位置での指導を行って下さい。

I 主審がインターバル中「20秒」とコールしたら
監督・コーチはコートを離れ、選手はコートに入ってください。

J 主審は、試合が終了したら、**終了時間**を記入し、勝者に**勝者サイン**を記入してもらってください。

K 各団体よりの役員(審判員を含む)は会場撤収まで行ってください。

3 L **監督・コーチについて**
① (公財)日本バドミントン協会へ登録済みの者で、愛知県小学生バドミントン連盟へ、事前に加盟団体より指導者登録をした者としてします。
② アリーナ内では、指導者カード(吊り下げ名札)を必ず使用してください。
③ コーチ席は1席とします。
④ 誰がどの選手のコーチであるかは限定しません。
⑤ 公認審判員資格を有す方のみとします。

M **監督・コーチも大会にふさわしい服装で室内用シューズを着用してください。**
長ズボン、体育館シューズを着用してください。
※短パン、7分丈パンツ、バミューダ、ジーンズ、裸足、サンダル等は禁止です。

N 競技場内への**携帯電話又はタブレット端末の持込は禁止です。**
持ち込む場合は、電源を切るか、マナーモードにしてください。(競技場内では使用しないでください。)

4 O **表彰は4位まで表彰状を授与します。**

5 P **その他注意事項について**
ア) 競技中の怪我等の応急処置は主催者が行いますが、それ以降の処置については1日スポーツ障害保険の規程範囲内での措置とし、以降の責任は負いません。
イ) 選手の更衣は、更衣室で行ってください。但し荷物は置かないでください。
ウ) 体育館使用については、体育館利用規程に基づき、引率者は、体育館内の選手・同行者の行動について十分注意し、指導・監督を行ってください。
エ) 競技場以外での事故については、主催者側は責任を負いません。
オ) 体育館内では、体育館専用の運動靴を着用してください。
カ) 観客席に、忘れ物の無いようにお願いします。
キ) **観客席での応援は立って手すり(透明な仕切り板)を持っでの応援はおやめください。**
ク) ゴミ等は、必ず各自で持ち帰ってください。
ケ) 駐車場でのウォーミングアップは、体育館より指導がありましたので、禁止とします。